泉外旭川駅が開業した３月13日に
地域の皆さんと一緒に記念式典が行われました。

あきた 市議会だより

No.182
令和３年
５月７日

秋田市議会ではLINEによる情報発信をしています。
LINEの「友だち追加」から「ID検索（@akitacity_gikai）」
または「QRコード」で登録できます。

２月定例会の概要……Ｐ２～４
２月定例会の議決結果……Ｐ５～７
代表質問・一般質問等……Ｐ８～12
常任委員会等の審査から……Ｐ13～14
６月定例会のお知らせ（予定）……Ｐ14

旧県立美術館をリニューアルし、
３月21日に秋田市文化創造館がオープンしました。

2月 定例会の概要

2月15日～3月18日

２月定例会では、令和３年度一般会計予算などの予算案17件、秋田市介護保険条例の一部を改正する件などの条例案32件、単行案24件および令和２年度・３年度の補正予算案15件をすべて可決・承認しました。また、人事案６件に同意しました。

令和３年度当初予算

全会計合計　2,492億374万４千円

		対前年度増減率
一般会計	1,368億5,000万円	-2.0%
特別会計	787億6,162万４千円	8.3%
企業会計	335億9,212万円	2.2%

一般会計予算　1,368億5,000万円の内訳

民生費
約523億円

総務費
約177億円

土木費
約147億円

公債費
約131億円

教育費
約120億円

衛生費
約99億円

商工費
約83億円

その他

- 消防費　約38億円
- 農林水産業費　約34億円
- 労働費　約８億円
- 議会費　約７億円

など

予算

あきた芸術劇場整備事業

令和４年３月の竣工に向けて、本体工事を継続するとともに、附属駐車場整備工事を行います。また、４年６月の開館に向け、備品等を整備します。

３年度予算額　37億６千978万１千円

債務負担行為設定　３億６千441万６千円

文化創造館管理運営経費

秋田市文化創造館の管理運営を指定管理者に行わせ、貸館および文化創造活動の企画や実施等を行います。

１億２千126万１千円

館内の
コミュニティスペース

文化創造プロジェクト推進経費

芸術文化を切り口に将来のまちづくりを見据えた継続的な取り組みとして文化創造プロジェクトを推進するため、秋田市文化創造館の開館に合わせてリーディング事業等を実施します。

５千98万１千円

移住促進事業

移住希望者および新卒者等への情報発信、支援制度の充実、移住相談ツアーの実施ならびに首都圏等における移住相談体制の強化などを通じて、本市への移住を促進します。

８千680万７千円

水害ハザードマップ更新経費

水防法に基づき、自然災害発生時の被害範囲や避難所等を周知するため、ハザードマップを作成し、住民等へ配布を行い、迅速かつ的確な避難を確保し、被害の軽減を図ります。

３年度予算額　２千74万円

債務負担行為設定　591万７千円

避難所機能等拡充経費

令和３年３月末で廃校となった秋田建築デザイン専門学校の施設を茨島周辺地区の避難所や地域での防災研修施設および備蓄倉庫として活用します。

123万７千円

結婚新生活支援事業

経済的理由で結婚に踏み出せない方を支援するため、要件を満たす新婚世帯に対し住宅購入費や家賃、引っ越し費用の一部を補助します。

3年度から拡充

・対象年齢の引き上げ（34歳以下→39歳以下）

・対象世帯の所得制限基準額の引き上げ（340万円→400万円）

1千153万2千円

新型コロナウイルス感染症対策事業

同感染症のまん延を防止するため、新型コロナウイルスに関する相談窓口を設置するほか、行政検査を実施し、入院治療が必要な方へ医療費を公費負担します。

8千659万1千円

新型コロナウイルス感染症対策妊産婦支援事業

不安を抱える妊婦への分娩前同ウイルス検査の費用を補助するとともに、同ウイルスに感染した妊産婦への相談支援を実施します。

2千502万3千円

介護従事者資格取得支援事業費補助金

介護人材の確保および事業所の質の向上を図るため、介護従事者として勤務する方が取得する介護に関する資格に係る費用の一部を助成します。

対象者　次のいずれかに該当する方

・対象者①　市内居住かつ市内事業所に就労を予定している方

・対象者②　市内居住かつ市内事業所に就労している方

助成額　研修受講料および教材費相当額で、次の区分に応じた補助率

・対象者①　補助率3分の2（上限　3～10万円）

・対象者②　補助率2分の1（上限　3～10万円）

190万円

成年後見制度利用促進体制整備事業

成年後見制度の利用促進に関する施策を推進し、認知症、知的障がい、その他精神上の障がいがあることにより、財産の管理や日常生活に支障のある方の権利擁護を図ります。

・市町村計画の策定

・中核機関の設置・運営

・秋田市成年後見制度利用促進協議会の設置・運営

1千45万2千円

まちなか観光案内所運営経費

秋田市まちなか観光案内所の管理運営を指定管理者に委託し、本市観光案内の拠点として案内所を運営します。

1千33万4千円

令和3年4月にオープンした
秋田市まちなか観光案内所

展示動物種保存事業

継続的な飼育展示のため、フタコブラクダ等を海外から迎え入れるとともに、飼育展示環境の整備等を行います。

2千万円

フタコブラクダ
（大森山動物園）

中小企業採用・人材育成支援事業

市内中小企業を対象に、Aターン希望者等の採用活動費用等の一部を補助します。また、新規学卒者等の雇用促進や若手技能者の技能訓練に取り組む団体に対して事業費を補助します。

・中小企業採用・人材育成支援事業

対象経費の2分の1（上限30万円）

・雇用関係団体支援事業

659万9千円

小学校防犯カメラ設置経費

全市立小学校の昇降口に防犯カメラと周知用の看板を設置し、校地内の安全を確保します。

3千48万8千円

日新小学校増改築等事業

老朽化が著しい日新小学校の敷地を拡張し、仮設校舎を不要とする増改築を行うため、隣接している土地の取得およびそれに伴う不動産鑑定ならびに基本設計・実施設計の委託を行います。

1億5千340万9千円

増改築を予定している
日新小学校

除排雪関係経費

秋田市ゆき総合対策基本計画に基づき、迅速かつ効率的な道路除排雪作業を実施し、安全で円滑な冬期道路交通の確保を図ります。

11億円

溶融施設空調設備機能維持修繕経費

稼働から18年を経過している総合環境センターの溶融施設の空調設備が経年劣化していることから、取り換え修繕を行い、設備の機能維持および使用可能期間の延長を図ります。

3年度予算額　5千388万5千円
継続費設定　3年度から5年度まで
総事業費　1億3千245万5千円

バス路線道路環境改善事業

泉外旭川駅の外旭川駅前広場へ路線バスを安全に乗り入れさせるため、その経路となる県道と接続する道路の交差点改良工事を行います。

・交差点詳細設計業務
・建物移転補償調査業務

1千729万1千円

交差点改良工事予定地

令和3年度補正

新型コロナウイルス感染症対策関連事業

新型コロナウイルス対策生活応援商品券発行事業

秋田県の新型コロナウイルス対策生活応援事業を活用し、感染予防対策に係る経済的負担の軽減を図るとともに、市内経済を下支えするため、非課税世帯および子育て世帯を対象に、市内で利用できる商品券を発行します。

発行対象者　令和3年1月1日において秋田市の住民基本台帳に記載がある方で、次のいずれかに該当する方
・令和3年度市県民税非課税世帯の世帯員
・児童手当受給世帯（公務員・特例給付を除く）の手当対象児童

券面額　発行対象者1人当たり1万円
発行総額　9億1千万円
利用期間　3年8月から12月まで

11億1千731万9千円

子ども応援給付金給付事業

子育て世帯の生活を応援するため、給付対象である子どもを養育する保護者に、給付金を給付します。

給付対象者　平成15年4月2日から令和4年4月1日までに出生した、秋田市の住民基本台帳に記載がある方
給付額　給付対象者1人当たり1万円

4億6千800万円

新型コロナウイルス感染症対策プレミアム付商品券発行事業

地域消費を喚起し、市内経済の回復に資するため、市内で利用できる独自のプレミアム付き商品券を発行します。

券面額　10億円（うちプレミアム分2億円）
販売金額　1セット1万円分を8千円で販売
発行数　10万セット（1人2セットまで購入可能）
利用期間　3年8月から12月まで

2億7千612万5千円

公共交通等新型コロナウイルス感染症対策支援事業

市内に主たる営業所等を有するバス、タクシーおよび運転代行業の各事業者に対し、感染拡大防止対策に要する費用を補助します。

補助額
・バス（貸し切りバスを除く）1台につき2万円
・タクシーおよび運転代行業1台につき1万円

1千160万円

条例

秋田市介護保険条例の一部を改正

介護保険法施行令の一部改正等に伴い、令和3年度から5年度までの保険料率等を定めるため、改正しました。

施行期日　3年4月1日から

単行案

秋田市行政の基本構想を策定する件

秋田市行政の基本構想を策定しました。

※12、13ページに関連記事掲載

秋田市立中学校空調設備導入事業設計施工業務請負契約を締結する件

工事場所　市立中学校23校
契約金額　10億2千410万円
契約先　山二・羽後・北勢・草階特定建設工事共同企業体
工期　3年12月17日まで
業務概要　設計業務、施工業務、工事監理業務

秋田市まちなか観光案内所の指定管理者を指定する件

指定管理者　公益財団法人秋田観光コンベンション協会
指定期間　3年4月1日から8年3月31日まで

人事

人権擁護委員

稲場みち子氏（再任）
手務氏（再任）
金子氏（再任）
髙橋子氏（再任）
石賀氏（再任）
佐藤芳英氏（新任）
楢静一氏（再任）
秀子氏（新任）

２月定例会の議決結果

❖全員一致で可決・承認した議案

全員一致で可決・承認した議案は件名のみを掲載しています。

		件　　名
市長提出	令和２年度補正予算案（先議分）	令和２年度秋田市一般会計補正予算（第12号）の件
		令和２年度秋田市土地区画整理会計補正予算（第３号）の件
		令和２年度秋田市市有林会計補正予算（第２号）の件
		令和２年度秋田市市営墓地会計補正予算（第２号）の件
		令和２年度秋田市廃棄物発電会計補正予算（第２号）の件
		令和２年度秋田市病院事業債管理会計補正予算（第１号）の件
		令和２年度秋田市国民健康保険事業会計補正予算（第３号）の件
		令和２年度秋田市介護保険事業会計補正予算（第４号）の件
		令和２年度秋田市後期高齢者医療事業会計補正予算（第３号）の件
		令和２年度秋田市水道事業会計補正予算（第２号）の件
		令和２年度秋田市下水道事業会計補正予算（第２号）の件
		令和２年度秋田市農業集落排水事業会計補正予算（第２号）の件
		令和２年度秋田市一般会計補正予算（第13号）の件
		令和２年度秋田市土地区画整理会計補正予算（第４号）の件
	単　行　案（先議分）	令和２年度秋田市一般会計補正予算（第８号）に関する専決処分について承認を求める件
		令和２年度秋田市一般会計補正予算（第９号）に関する専決処分について承認を求める件
		令和２年度秋田市一般会計補正予算（第10号）に関する専決処分について承認を求める件
		令和２年度秋田市一般会計補正予算（第11号）に関する専決処分について承認を求める件
	令和３年度当初予算案	令和３年度秋田市土地区画整理会計予算の件
		令和３年度秋田市市有林会計予算の件
		令和３年度秋田市市営墓地会計予算の件
		令和３年度秋田市中央卸売市場会計予算の件
		令和３年度秋田市公設地方卸売市場会計予算の件
		令和３年度秋田市大森山動物園会計予算の件
		令和３年度秋田市廃棄物発電会計予算の件
		令和３年度秋田市病院事業債管理会計予算の件
		令和３年度秋田市学校給食費会計予算の件
		令和３年度秋田市母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計予算の件
		令和３年度秋田市介護保険事業会計予算の件
		令和３年度秋田市後期高齢者医療事業会計予算の件
		令和３年度秋田市水道事業会計予算の件
		令和３年度秋田市下水道事業会計予算の件
		令和３年度秋田市農業集落排水事業会計予算の件

←６ページに続きます

全員一致で可決した議案

全員一致で可決した議案は件名のみを掲載しています。

		件　　名
市長提出	条例案	秋田市緑あふれるまちづくり基金条例を廃止する件
		秋田市介護保険条例の一部を改正する件
		秋田市指定居宅サービス等の事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市指定介護予防サービス等の事業の人員、設備および運営ならびに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市指定介護老人福祉施設の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市介護老人保健施設の人員、施設および設備ならびに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市指定居宅介護支援等の事業の人員および運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する件
		秋田市介護医療院の人員、施設および設備ならびに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市特別養護老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市養護老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市軽費老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市指定障害者支援施設の人員、設備および運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する件
		秋田市障害福祉サービス事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市福祉ホームの設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市障害者支援施設の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市指定通所支援の事業等の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市地域活動支援センターの設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市児童福祉施設の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
		秋田市手数料条例の一部を改正する件
		秋田市県営土地改良事業分担金徴収条例の一部を改正する件
		秋田市道路占用等に関する条例の一部を改正する件
		秋田市市道の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する件
		秋田市建築物エネルギー消費性能適合性判定等手数料条例の一部を改正する件
		秋田市低炭素建築物新築等計画認定等手数料条例の一部を改正する件
		秋田市災害危険区域に関する条例の一部を改正する件
		秋田市火災予防条例の一部を改正する件
		秋田市水道事業等の設置等に関する条例の一部を改正する件
		秋田市農業集落排水施設条例の一部を改正する件

全員一致で可決・同意した議案

全員一致で可決・同意した議案は件名のみを掲載しています。

		件　　名
市長提出	単　行　案	包括外部監査契約を締結する件
		秋田市まちなか観光案内所の指定管理者を指定する件
		秋田市河辺ユフォーレ公園施設の指定管理者を指定する件
		秋田市金足地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件
		秋田市寺内地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件
		秋田市上北手地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件
		秋田市桜地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件
		秋田市旭北地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件
		秋田市河辺岩見温泉交流センターの指定管理者を指定する件
		秋田市雄和地区北部コミュニティ施設の指定管理者を指定する件
		秋田市雄和農林漁家婦人活動促進施設の指定管理者を指定する件
		秋田市雄和山村交流センターの指定管理者を指定する件
		秋田市北部市民サービスセンターの指定管理者を指定する件
		秋田市河辺市民サービスセンターの指定管理者を指定する件
		秋田市雄和市民サービスセンターの指定管理者を指定する件
		秋田市中央市民サービスセンターの指定管理者を指定する件
		秋田市河辺高齢者健康づくりセンターの指定管理者を指定する件
		市道路線を認定する件
		秋田市立中学校空調設備導入事業設計施工業務請負契約を締結する件
	人　事　案	人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件（６件）

賛否が分かれた議案等

賛否が分かれた議案等は各議員の表決状況を掲載しています。

	件　名	議決結果	秋水会													市民クラブ					フロンティア					公明党				共産党				そうせい		議長
			荻原貴幸	工藤知彦	細川信二	安井正浩	川口雅丈	佐藤宏悦	伊藤一榮	伊藤巧一	熊谷重隆	菅原琢哉	渡辺正宏	小野寺誠	小木田喜美雄	赤坂光一	安井誠悦	藤枝隆博	見上万里子	工藤新一	花田清美	後藤良	船木純	藤田信	倉田芳浩	小林一夫	牧野守	武田正子	石塚秀博	成沢淳子	奈良順子	佐藤広久	鈴木知	佐藤純子	小松健	齊藤勝	岩谷政良
市長提出	秋田市行政の基本構想を策定する件	可　決	○													○					○					○				×				欠	○	議
	令和３年度秋田市一般会計予算の件	可　決	○													○					○					○				×				欠	○	議
	令和３年度秋田市国民健康保険事業会計予算の件	可　決	○													○					○					○				×				欠	○	議
	令和３年度秋田市一般会計補正予算（第１号）の件	可　決	○													○					○					○				×				欠	○	議
陳情	最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充に関する意見書の提出について	不採択	×													×					×	×	×	○	×	×				○				欠	×	議

★賛否は、賛成（○）と反対（×）で掲載しています。
　○：賛成【可決・承認・認定・同意・採択】、×：反対【否決・不承認・不認定・不同意・不採択】、欠：欠席、議：議長
★略記している会派の名称
　「フロンティア」はフロンティア秋田、「公明党」は公明党秋田市議会、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団

各議員の表決状況は市議会ホームページでも公開しています。

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目（PDF）⇒（代表質問）　本会議の録画映像 ⇒

中心市街地のまちづくり
本市独自の経済対策

秋水会
熊谷（くまがい）　重隆（しげたか）

◇市長の政治姿勢◇次期秋田市総合計画◇本市のまちづくり◇新スタジアム整備◇コロナ禍における地域経済対策等◇市立秋田総合病院◇新型コロナウイルスワクチンの接種◇行政のデジタル化の推進◇防災◇農業施策◇除排雪◇投票所における新型コロナウイルス感染症対策

問　中心市街地のまちづくりに、今後どのように取り組んでいくのですか。

答　中心市街地は、本市経済・文化をけん引する中心的役割を担う地域であることから、芸術文化ゾーンの核となる「あきた芸術劇場」の完成や「秋田市文化創造館」を活用した市民活動の実施、さらには民間イベントへの支援などにより、にぎわいの創出を図るなど、引き続き官民一体となって、さらなる活性化に向けたまちづくりに取り組んでいきます。

問　消費喚起策として、幅広い業種で利用できる本市独自のプレミアム付き商品券を発行する考えはありませんか。

答　新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、特に影響の大きい業種を対象とした支援を行う一方で、幅広い業種を対象とした消費喚起策により地域経済の活性化を図る必要があると考えており、その手法として、地元の中小規模店での利用に配慮したプレミアム付き商品券の発行は効果的であると認識しているところです。なお、県では、市町村の協力を得て、住民税非課税世帯や子育て世帯を対象とした商品券の配布を行う予定としており、これと連動し、本市においても独自にプレミアム付き商品券を発行したいと考えています。

人口減少対策
授業へのタブレット導入

フロンティア秋田
小林（こばやし）　一夫（かずお）

◇新年度当初予算案◇外旭川地区における先端技術を活用したまちづくりのモデル地区の検討とイオン外旭川開発計画◇新型コロナウイルス感染症◇学校教育◇教師の多忙化解消◇商工業の振興◇農林水産業の振興◇若者の地元定着

問　人口減少対策における重点施策をいかに実施していくのですか。

答　本市では、現在策定中の第2期秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の下、保育環境や放課後児童対策の充実などをはじめ、非正規雇用者等の就職やキャリアアップ支援など、雇用の創出や質の向上を図っていきます。さらには交流人口の拡大、テレワーカーの移住促進など、多様なつながりと新しいひとの流れをつくる施策を展開し、人口減少対策に全庁一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

問　市立小中学校の授業は、タブレット端末を使うことによってどう変わるのですか。また、そのための準備をどのように行っていますか。

答　タブレット端末の活用により、映像や音声を含むデジタル教材の活用を通して、実感を伴った理解が深まるとともに、さまざまな情報を瞬時に収集し、それらを加工してまとめる活動により、情報活用能力を高める授業が展開できるととらえています。また、通信機能を利用して、それぞれの考えを発信するなどの活動を通して、学び合いの充実が図られると考えています。こうした授業の実施に当たっては、教員のスキルアップが不可欠であり、教職員研修会の実施や授業における活用事例集の作成、ＩＣＴ支援員の配置など、サポート体制を整えているところです。

■請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者（代表者）の住所を記載、氏名については署名または記名押印の上、定例会の招集日の３日前（市の休日は算入しません）の午後５時までに議長あてに提出してください。
ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局議事課　電話　０１８（８８８）５７８４

代表質問

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

ワクチン接種会場等の確保 排雪に関する現状と課題

市民クラブ
花田（はなた） 清美（きよみ）

◇市長の政治姿勢◇コロナ禍における地域経済及び福祉・医療体制◇新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種◇季節性インフルエンザワクチン接種に対する助成◇地域おこし協力隊◇国際教養大学との連携◇新スタジアム整備◇脱炭素社会の推進◇今冬の除排雪

問　新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種は、市内医療機関が通常診療を行っている中で、医師、薬剤師、看護師等の人員および接種会場を十分に確保できるのですか。

答　医師をはじめとした医療従事者については、秋田市医師会や秋田県看護協会、秋田県薬剤師会、市内の医療機関に派遣を依頼しているところです。また、集団接種会場については、多くの方が各地域においてワクチンを接種できる市民サービスセンターや秋田大学医学部の体育館等の14カ所を予定しているところであり、引き続き、各関係機関と連携しながら人員を確保できるよう努めていきます。

問　今後、道路の排雪に関する研究・検討もさらに必要と考えますが、現状と課題をどのようにとらえていますか。

答　本市では、早期に通行を可能とすることを優先していることから、まずは、除雪作業により有効幅員を確保し、その後、堆雪量が増加した際には、路面状況や天候などを総合的に勘案して排雪作業を行うこととしています。全市的に排雪作業を行った場合、堆雪場やその周辺の道路が混雑し、作業効率の低下がみられることから、今後、新たな堆雪場の確保やＩＣＴを活用した排雪作業の効率化などを研究し、効果的な道路除排雪を推進していきます。

行政手続きのデジタル化 高齢者等への感染症対策

日本共産党
秋田市議会議員団
佐藤（さとう） 純子（じゅんこ）

◇コロナ禍における市長の政治姿勢◇行財政運営◇デジタル化の推進◇新型コロナウイルス感染症等◇新スタジアム建設等◇秋田市卸売市場◇エイジフレンドリーシティ構想◇高齢者が安心できる生活環境の実現等◇だれもが自分らしく生きられる社会

問　行政手続きのデジタル化は、市民にとって各種行政手続きなどの利便性が増す一方、障がい者や高齢者など利活用できない方も想定されますが、デジタル化移行後も窓口の相対サービスは削減するべきではないと考えますがどうですか。

答　行政手続きのデジタル化は、窓口に来ることができない方などの利便性向上につながることから、本市においても推進すべきものと考えています。窓口での問い合わせや相談をしながら手続きされる方に対しては、これまでどおり丁寧な聞き取りや説明により、サービスを低下させることがないよう努めていきます。

問　新型コロナウイルス感染症への対策として、高齢者施設および保育所等の職員への定期的な検査のほか、感染に不安を抱える高齢者や基礎疾患を持つ方に自己負担なしで検査を受けられるようにするべきではありませんか。

答　本市においては、高齢者施設等の介護従事者や入所者等で発熱などの症状がある方について、保健所に相談があった際には検査を実施することとしており、陽性が判明した場合は、原則、施設の従事者と入所者全員を対象に検査を実施します。また、在宅の無症状で感染の疑いがない高齢者や基礎疾患を持つ方の検査については、一定の期間、継続して実施することにより、初めて効果があることから、現時点で予定はないものです。

■本会議を生中継しています

本会議は、秋田ケーブルテレビ（デジタル121ch）と、市議会ホームページの動画配信により、全日程を生中継しています。開始時間は、午前10時を予定していますが、都合により遅れることもありますので、ご了承ください。
６月定例会の本会議は、日程が決まり次第、ホームページに掲載します。

古川と猿田川の治水対策 ワクチン接種困難者の対応

公明党 秋田市議会
石塚（いしづか） 秀博（ひでひろ）

◇市長の政治姿勢◇財政◇新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種◇すべての子供たちの可能性を引き出す教育の実現◇古川及び猿田川流域の治水対策

問　古川と猿田川流域の治水対策として、排水機場Ⅰ、排水機場Ⅱ、猿田川樋門および排水機場樋門の各施設を連携させ一元的に管理し、その操作制御を行う施設や、古川排水樋門を閉鎖した場合に排水ポンプ車を必要なときにすぐ稼働できる近場の格納施設の整備、南部地域全体の防災に必要な資機材等を常備する施設等も必要ではないですか。

答　排水作業を効率的、効果的に行うには、設置者が異なる各施設等の連携が重要であるため、運用や制御の方法について検討していきます。また、雄物川沿川の防災機能の強化を図るため、排水ポンプ車の格納庫や資機材を常備する機能を持つ防災ステーション等の整備について、国と検討を進めることとしています。

問　新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について、バス路線から遠く離れた地域に居住している方、重い障がいのある方、寝たきりの方など自力で接種場所に行くことが困難な方々への対応をどのように考えていますか。また、その対象者を把握していますか。

答　ワクチン接種は、高齢者等を優先して行うこととなりますが、中には、接種会場へ直接足を運ぶことが困難な方も一定数いると想定されます。クーポン券を送付した際には、対象者から移動が困難との相談があるものと見込んでいますが、従事する医師等が限られているため、まずは、集団接種を進めながら、ケースに応じて接種が受けられるよう適切な対応を検討していきます。

議会のはてな？ 本会議と委員会の違いは？

本会議ってどんな会議？

本会議は、議案などを審議し、議会の最終意思を決める会議です。議案の提案理由や内容について説明を受けたり、議員が議案や市政について質問したり、意見を述べたりするのもこの会議です。

委員会ってどんな会議？

委員会は、本会議の予備審査機関として設けられています。議案は本会議で提案された後、原則として所管の委員会に付託され、そこで実質的な審査を行います。このような仕組みをとるのは、市の仕事が広い範囲にわたり、その内容も複雑で専門化しているため、各所管ごとに分かれて専門的に審査を行った方が能率もよく、より深い論議ができるからです。現在、秋田市議会の委員会には常任委員会（予算決算委員会、総務委員会、厚生委員会、教育産業委員会、建設委員会）と議会運営委員会があります。

一般質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目（PDF）⇒（一般質問）　本会議の録画映像 ⇒

祭りの伝統や文化の継承　消防団員の処遇改善

フロンティア秋田　倉田（くらた）　芳浩（よしひろ）

◇新型コロナウイルス感染症◇除排雪◇消防団◇空き家対策◇コロナ禍における祭り・イベント等◇雇用の場の確保◇街路樹及び保存樹◇プラスチックごみ◇働き方改革◇秋田市太平山スキー場及び太平山リゾート公園の指定管理業務

問　市内の祭り関係者を集め、祭りの伝統や文化の継承に関する情報交換を行う場を企画してはどうですか。

答　本市では、竿燈まつりや土崎港曳山まつり等に対して補助金を交付するなど、祭りの伝統や文化の継承等を支援しています。また、コロナ禍においては、祭りの継続、再開に向けた情報提供や環境整備など、今後もさまざまな支援が不可欠と考えており、情報交換の場についても、その必要性について、各実行委員会等と協議していきます。

問　本市の消防団員の報酬額等が消防団員報酬等の地方交付税算入額や全国平均よりも低いのはなぜですか。また、報酬額等の引き上げによる処遇改善が必要ではありませんか。

答　消防団員の処遇改善に係る報酬額等の引き上げについては、全国平均や地方交付税基準など統一的なものに加え、他都市の状況、社会情勢、過去の改定経緯などを踏まえ、総合的に検討しながら適正な時期に見直していきます。

秋田市消防団消防操法大会の様子

ワクチンの個別接種　バス路線の除雪

市民クラブ　工藤（くどう）　新一（しんいち）

◇コロナ禍における支援等◇新型コロナウイルスワクチン接種事業◇除排雪と公共交通の確保◇公共交通におけるICカードの活用◇エイジフレンドリーシティ◇市立小中学校におけるフッ化物洗口事業◇有機フッ素化合物の一種である「PFOS」含有の泡消火薬剤・消火器等

問　高齢者などかかりつけ医を持つ市民にとって、病歴、診療データが蓄積されている、かかりつけ医で新型コロナウイルスワクチンを接種した方が安心と思いますがどうですか。

答　令和3年4月から接種を開始する高齢者については、接種を迅速に進めるため、基本的には集団接種方式で行うこととして準備を進めていますが、集団接種会場で接種の判断ができない方も一定数いると考えられるため、かかりつけ医などの医療機関で行う個別接種方式の導入など、市民が安心して接種できる体制を検討していきます。

問　除雪後も道路幅が確保されていなかったため、特に今冬はバスや救急車両の接触事故が起きたと考えられますが、このような事例が発生した際は、市道を管理している建設部と公共交通政策を担当している都市整備部がしっかりと連携して対応するべきではありませんか。

答　雪の影響により路線バスの安全な運行ができない箇所等について、都市整備部がバス事業者から随時連絡をいただき、道路除排雪対策本部へ道路状況等を伝え、情報共有しながら連携して対応してきたところです。警察やバス事業者から道路状況に起因する事故等の連絡があった場合については、現場の状況を確認し、必要に応じた改善を図るよう引き続き連携していきます。

議会の動き

2月9日	各派会長会議
	議会運営委員会
15日	2月定例会（3月18日まで）
3月18日	各派会長会議
4月2日	編集委員会
15日	各派会長会議
	議会運営委員会
4月20日	4月臨時会
30日	各派会長会議
	議会運営委員会

外旭川地区のまちづくり 避難所開設の対応

そうせい
齊藤（さいとう） 勝（まさる）

◇外旭川地区のまちづくり◇秋田市人口ビジョン（案）◇本市の魅力の総合的な情報発信◇コロナ禍における中小企業・個人事業者への支援◇自主避難に向けた取り組み

問　イオンタウン株式会社が提案しているイオン外旭川開発計画を現在どのように評価していますか。また、モデル地区における全体スケジュールはどのように考えていますか。

答　同社自身、今後、スーパーシティ構想の実現を念頭に、卸売市場の再整備方針を踏まえ、新スタジアム整備については、アリーナと一体での整備ではなく、単体で整備することとした上で、従来の開発構想を見直し、バージョンアップした新たな構想を提案したいと発言していることから、大いに期待しています。また、モデル地区における全体スケジュールについて、市としては、令和3年6月の総合計画、総合都市計画、卸売市場再整備基本方針の策定後、速やかに公募を行って提案を受け、年内中には事業パートナーを選定し、早期の実現に向けて取り組んでいきます。

問　大雨、大雪など災害級の事態が予見される場合に、昼夜を問わずに、住民の身近なコミュニティセンターにおいて、自主的な避難に対応できるよう体制等を構築するべきではありませんか。

答　大雨等による災害が想定される場合、避難情報の発令により避難所を開設していますが、コミュニティセンター等の開館時に自主避難者が来館した場合には、午後9時の閉館後も継続して滞在できる体制を整えています。また、閉館後に自主避難の要望が寄せられた場合には、状況を勘案して対応することとしています。

秋田市行政の基本構想を策定する件を可決しました

基本構想とは…　秋田市の総合的かつ計画的な行政経営を図るため、5年間の計画期間を通した目標とそれを実現するための基本的な考え方を示すものです。

名　称	県都『あきた』創生プラン（第14次秋田市総合計画）
基本理念	ともにつくり　ともに生きる　人・まち・くらし ～元気と豊かさを次世代に　人口減少を乗り越えて～
計画期間	令和３年度から７年度まで

将来都市像

基本理念のもとに目指す大局的な方向性として設定しました。

1 豊かで活力に満ちたまち
2 緑あふれる環境を備えた快適なまち
3 健康で安全安心に暮らせるまち
4 家族と地域が支えあう元気なまち
5 人と文化をはぐくむ誇れるまち

創生戦略

人口減少問題を正面から受け止め、「秋田市を元気にすること」「元気な秋田市を次の世代に引き継ぐこと」を目指し、将来都市像別の体系にとらわれずに、必要な分野において一体的かつ集中的に経営資源を投入して取り組むため、設定しました。

戦略1 先端技術を活用した地域産業の振興としごとづくり
戦略2 芸術文化・スポーツ・観光による都市の魅力向上
戦略3 未来につなぐ環境立市あきたの推進
戦略4 子どもを生み育てやすい社会づくり
戦略5 いきいきと暮らせる健康長寿社会づくり

常任委員会および予算決算委員会分科会（令和２年度補正予算）の審査から

総務委員会

総務部、企画財政部、会計課、消防本部などの所管事項

委員　秋田市総合計画の基本構想はすべての市民が対象であり、障がい者福祉や高齢者福祉の視点が重要ですが、同計画にどのように盛り込んでいるのですか。

企画財政部　同構想では、将来都市像「家族と地域が支えあう元気なまち」の政策、「地域福祉の充実」において、障がい者福祉、高齢者福祉など、さまざまな福祉の視点を取り入れているところです。その具体的な取り組みについては、今後策定する推進計画に盛り込んでいきたいと考えています。

予算決算委員会厚生分科会

市民生活部、福祉保健部、保健所、子ども未来部の所管事項

委員　第二種感染症指定医療機関支援事業について、支援対象医療機関を秋田厚生医療センターと市立秋田総合病院としていますが、両医療機関を対象とした理由は何ですか。また、補正予算額を1億円としている根拠は何ですか。

保健所　当該医療機関は、新型コロナウイルス感染症の発生当初から、長期間にわたり同感染症患者を継続して受け入れており、その負担も大きいことから支援対象としたものです。また、支援金の給付に当たっては、入院患者1人につき100万円とし、1医療機関当たり5千万円を見込み2医療機関で1億円としたものです。

新病院建設中の
市立秋田総合病院

教育産業委員会

観光文化スポーツ部、産業振興部、教育委員会、農業委員会の所管事項

委員　秋田市河辺ユフォーレ公園施設の指定管理候補者について、申請団体の有資格条件を、秋田県から秋田県健康増進交流センターの指定管理者の指定を受けた法人その他の団体とすることにより、県が指定した団体を自動的に市の候補者として選定している理由は何ですか。

観光文化スポーツ部　市管理の同施設と県管理の同センターは、同一敷地内にあるなど密接な関係にあるため、一体的に管理を行うことにより、一層の市民サービスの向上が図られることから、県が指定した団体を市の候補者としているものです。

秋田県健康増進交流センター
ユフォーレ

建設委員会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

委員　雄和地域の一部を新たに災害危険区域に指定するとしていますが、区域内に居住者がいる家屋はあるのですか。また、居住者がいる場合は、今後も区域内に居住することは可能ですか。

都市整備部　同区域内には、居住者がいる家屋が3軒あり、居住者には、これまで災害危険区域の指定について、職員が直接訪問して丁寧に説明を行ってきたところです。また、居住者は、今後も同区域内に居住することは可能であるものの、出水による危険が特に著しい区域であることから、災害時に迅速な避難ができるよう、関係部局と連携を図っていく予定です。

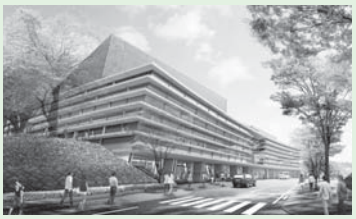
予算決算委員会各分科会の審査から（令和３年度当初予算について）

総務分科会

総務部、企画財政部、会計課、消防本部などの所管事項

委員　あきた芸術劇場開館準備経費の内容はどのようになっていますか。

企画財政部　同経費については、同劇場の令和４年６月の開館に向けた内容として、開館記念事業である「プレイベント２０２１」の開催、県民・市民参加型ミュージカルの制作、指定管理者による施設予約システム導入等の開館準備業務、劇場コンサルタントによるピアノ等の備品選定の支援業務、同劇場のコンセプトに見合うシンボルマークの作成を行うものです。



あきた芸術劇場
（外観イメージ図）

厚生分科会

市民生活部、福祉保健部、保健所、子ども未来部の所管事項

委員　女性活躍推進事業は、コロナ禍にあって令和２年度の実施状況はどうですか。また、３年度の事業内容はどのようになっていますか。

市民生活部　同事業については、コロナ禍の影響も勘案し、２年10月には、女性も男性も活躍推進シンポジウムとして、千秋公園の松下を会場にリレー講座とマルシェを、３年２月には、にぎわい交流館ＡＵで講演会を開催しています。さらに、ウーマンワーク・ラボのキャリアデザインセミナー等も予定通り実施したほか、女性活躍推進講座はオンラインでも実施したものです。また３年度については、女性も男性も活躍推進フェスタのほか、女性が少ない分野のワークショップや事業所アンケート等を予定しており、これらの取り組みにより、引き続き、女性が活躍できる環境づくりを推進していきたいと考えています。

教育産業分科会

観光文化スポーツ部、産業振興部、教育委員会、農業委員会の所管事項

委員　ネーミングライツ・パートナー料収入について、八橋運動公園陸上競技場に係る契約は、年額350万円と近県の類似施設と比較して低額ですが、Ｊ２昇格を果たしたブラウブリッツ秋田のホームスタジアムであるといった広告効果などを考慮し、次回の契約の際には、金額の見直しを行う考えはありませんか。

観光文化スポーツ部　同契約は、令和元年度から３年間の契約ですが、金額は、契約締結当時において、Ｊ３に所属するチームのホームスタジアムであることを念頭に設定したものです。今後、同チームのＪ２昇格に伴う来場者数の増加などプラスの効果が見込まれる一方で、新型コロナウイルス感染症の影響による社会環境の変化など先行きが不透明な情勢も続いていることから、次期契約に当たっては、そのような状況を踏まえて設定金額を検討していきたいと考えています。

建設分科会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

委員　次世代エネルギーパーク運営経費については、新たに再エネ施設映像製作事業として、再生可能エネルギー施設の映像を制作するとのことですが、どのような内容となるのですか。また、その映像をどのように活用するのですか。

環境部　同事業では、市内の風力発電、太陽光発電およびバイオマス発電など、再生可能エネルギー施設のＰＲを目的とした映像を制作しようとするものです。また、その映像については、小中学校の授業で使用するほか、ユーチューブやＳＮＳなどを通じて市内外に広く情報発信していきたいと考えています。

６月定例会のお知らせ（予定）

◆日程

日程予定は、詳細決定後に市議会ホームページに掲載します。

◆一般質問予定者

荻原貴幸、安井正浩、
伊藤巧一、渡辺正宏（秋水会）
藤枝隆博（市民クラブ）
小林一夫（フロンティア秋田）
成沢淳子（公明党秋田市議会）
奈良順子（日本共産党秋田市議会議員団）

次回のあきた市議会だよりは令和３年８月６日発行予定です。

※一般質問予定者は変更になることがありますので、議会事務局までご確認ください。

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号　秋田市議会事務局
電話018(888)5784 ファクス018(888)5783
この冊子は全戸配布しています
発行／秋田市議会　編集／あきた市議会だより編集委員会
［ホームページ］ https://www.city.akita.lg.jp/shigikai/index.html　右のQRコードを読み取ると、過去の議会だよりもご覧になれます。